

この危険建物解消のための継続事業および体育館その他の施設の整備事業を執行した。

特殊教育学校については年次計画により逐次校舎および寄宿舎の整備をはかっているが、特に本年度から盲学校、ろう学校高等部の校舎新增築事業が国庫補助対象となったので福島ろう学校高等部の校舎整備事業を執行した。

さらに本年度は鉄筋構造の校舎建築にはすべて水洗式便所を採入れ消防法の諸設備を完備するための予算措置を講じ、整備事業の充実を期するとともに、工事費の地元負担の軽減についても可能な限り考慮した。

(1) 高等学校の一般施設の整備をはかるため危険建物の改築、その他の新增築事業を次のとおり実施した。

事 項	校数	該 当 数	事 業 費	財 源				坪 数
				国	庫	寄附	その他	
危険建物改築	11	福島、安積女子、福島工業白河女子、会津工業、相馬農業、相馬女子、会津農林会津女子、安積、小高農工	千円 203,864	千円 46,733	千円 60,989	千円 96,142	坪 2,994	
屋内体育館建築	3	双葉、安達、会津	55,700	—	29,915	25,785	893	
特別教室増改築	5	本宮、保原、浪江、小名浜水産、南会津(只見)	25,800	—	10,557	15,243	482	
単独事業増改築	5	石川、小野、内郷、平商業須賀川(女子)	134,774	—	56,261	78,513	1,887	
定時制建物増築	1	本宮(白沢)	3,580	—	1,790	1,790	92	
雑 工 事	16	勿来外15校	11,975	—	3,857	8,118	—	
工業高校新築	1	勿来工業(線越)	41,060	—	—	41,060	—	
計	42		476,753	46,733	163,369	266,651	6,348	

(2) 特殊教育学校の整備をはかるため盲学校、ろう学校および養護学校の校舎、寄宿舎その他の新增築事

業を次のとおり実施した。

事 項	校数	該 当 校	事 業 費	財 源				坪 数
				国	庫	その他	県	
校 舎 新 増 築	2	平育ろう校、福島盲ろう校	千円 14,845	千円 3,675	千円 92	千円 11,078	坪 209	
寄 宿 舎 新 築	1	会津盲ろう校	28,558	5,610	—	22,948	230	
電気暖房整備工事	1	養護学校	8,130	—	—	8,130	—	
計	4		51,533	9,285	92	42,156	439	

(3) 高等学校敷地および実習地の拡張整備をはかるため次のとおり土地購入事業を実施した。

校 名	用 途	坪数	金額	財 源		
				県費	寄附	
保喜原 多方 坂下 福島工業 相馬 相川 石川	運動場替地	坪	千円	千円	千円	
	実習地	388	600	360	240	
	校地	1,119	1,091	655	436	
	〃	1,250	1,080	648	432	
	〃	1,724	14,947	11,957	2,990	
	〃	100	532	319	213	
計		4,771	18,546	14,170	4,376	

(4) 施設整備事業の地元寄付金の負担率は次のとおりである。

事項	36 年 度		37 年 度	
	県	地元	県	地元
1 危険校舎改築	3	1	3	1
	4	4	4	4
2 図書館建築	1	1	3	2
	2	2	5	5
3 体育館建築	7,000千円 限度½		8,000千円 限度½	
	残額	残額	残額	残額
4 一般普通、特別教室増改築	1	1	3	2
	2	2	5	5
5 校舎全面移築				
	敷地買収	—	10	10
建物移築	1	1	3	2
	2	2	5	5
6 設置後10年以内の工業学校の敷地買収	2	1	4	1
	3	3	5	5
7 上記以外の土地買収	1	1	3	2
	2	2	5	5